



地域を変えるわたしの発信～横浜ストリーム人材育成プログラム～ 地域レポーター養成講座 受講生募集開始！

<http://yokohamastream.jp>

少子高齢化・人口減、そして環境問題が山積する時代に、私たちは生きています。この横浜も、その影響を受け、地域で解決しなければならない課題を数多く抱えています。とすれば暗くなりがちな未来を切り拓いていくにはどうすればよいのでしょうか？

総務省・ICTふるさと元気事業「横浜ストリーム」プロジェクト（主催・横浜地域情報化推進協議会）では、「市民が発信する情報」が時代を切り拓くカギを握ると考えました。さまざまな立場や年代の市民が、「横浜をよくしたい」という思いを共有し、個々の視点を生かした情報を発信しながら、新たなつながりをつくっていくことが「わたし」が変わり、地域が変わる」第一歩だと考えます。

今回「横浜ストリーム」では、上記のコンセプトを生かし、9月16日を皮切りに、下記の概要で「市民の情報発信力」向上を目的とした講座を開講します。「仲間がいない」「地域に関心はあるが、参加のきっかけがない」「ITはあまり得意ではない」という方にぴったりの「基礎講座」、すでにブログや動画投稿など情報発信を楽しんでいる方を対象にした「ライター講座」「動画・生中継講座」（10月開講・別途告知予定）を準備しました。本プロジェクトは、NPO法人「横浜コミュニティデザイン・ラボ」（ヨコハマ経済新聞運営）と、横浜・神奈川の放送局として地域に密着するtvk（テレビ神奈川）が中心となり、市内活動団体のネットワークを生かした企画となっています。参加者が主体的に関わる学びの場や人脈を活用したアートやまちづくりの「取材現場」を受講生に提供します。また、受講生の制作コンテンツのうち、良質のものは、ネット新聞・テレビを通じ、多くの人たちに見てもらえる機会も提供します。

時代と地域を動かすエンジンは市民の力。報道関係の皆さまにつきましては、このエンジンの「推進力」となる「市民視点の情報発信」を学ぶ機会の告知・広報にご協力いただきたく、お願い申し上げます。

● 地域レポーター基礎講座 実施概要 ●

主催：横浜地域情報化推進協議会 協力：特定非営利活動法人I Love つづき

- 基礎講座は、全4回の連続講座です。時間と会場によって3つのコースのいずれかを選択してください。
- 定員各コース20名。人数に限りがありますので、必ず事前にお申し込みください。
- 受講料はすべて無料です。

《コース・日時・会場》

コース	日程	時間	会場
① 桜木町 昼コース	9月20日(月) 9月21日(火) 9月23日(木) 9月24日(金)	10:00-12:30	横浜市市民活動支援センター(横浜市中区桜木町1-1-56 みなとみらい21 クリーンセンタービル4F)ワークショップ広場 https://opencity.jp/yokohama/pages/gp/idx.jsp?page_id=10 ※2日目(9/21)のみ、かながわ労働プラザ(中区寿町1-4, JR石川町駅徒歩3分)となります。ご注意ください。 http://www.zai-roudoufukushi-kanagawa.or.jp/~l-plaza/map.html
② 桜木町 夜コース	9月16日(木) 9月24日(金) 9月30日(木) 10月7日(木)	18:30-21:00	横浜市市民活動支援センター(横浜市中区桜木町1-1-56 みなとみらい21 クリーンセンタービル4F)ワークショップ広場 https://opencity.jp/yokohama/pages/gp/idx.jsp?page_id=10 ※1日目(9/16)のみ、横浜社会福祉センター(中区桜木町1-1, JR桜木町駅徒歩1分)となります。ご注意ください。 http://www.yokohamashakyo.jp/sisyakyo/s-6-map.html
③ 都筑コース	10月4日(月) 10月5日(火) 10月7日(木) 10月8日(金)	10:00-12:30 一部保育あり。 希望者はお問い合わせください。 045(252)0240	「かけはし都筑」(都筑区荏田東4-10-3 港北ニュータウンまちづくり館内、地下鉄「センター南」駅徒歩8分、都筑区総合庁舎バス停より徒歩5分) http://www.tuzuki-shakyo.jp/common/img/map.gif ※2日目(10/5)のみ「エルドラード横浜 6F会議室」(都筑区茅ヶ崎中央36-5 センター南駅徒歩5分)となります。ご注意ください。 http://www.mapion.co.jp/here/all/100820/mapi0220946100820181410.html

講座内容、申込み先などは次ページへ

本件に関するお問い合わせ先

横浜地域情報化推進協議会事務局：人材育成担当（NPO法人横浜コミュニティデザイン・ラボ内、担当：梅津）

E-mail: ystream@yokohamalab.jp

≪講座内容（予定）≫

※都合により内容等が変更となる場合があります。予めご了承ください。

全4回で構成する「基礎講座」では、テーマに合わせた座学とワークショップ形式での演習を行い、何をどう書くか、個性豊かな表現力や情報発信力の向上をめざします。3つのコースは、それぞれ同じ内容で行います。

1回目	テーマ	地域情報を発信することとは何か～自分の特徴を知る
	内容	相互インタビューを通じ相手の良い所を探す。これまでの自分棚卸し、自分の特徴を知る。
2回目	テーマ	自分らしい表現を探る
	内容	自分が表現したいこと、注目していることは何かを整理し、記事を書いてみる。
3回目	テーマ	リポーターとしてのスキルを身につける
	内容	自分なりの取材計画書を作成する。
4回目	テーマ	自分スタイルの発信スキルを身につける
	内容	インタビューを通じて、人物紹介記事を書く。

≪講師≫ 大枝奈美（ファシリテーター）、
 坪田知己（ジャーナリスト、元・日本経済新聞社/日経メディアラボ所長）
 宮島真希子（NPO法人横浜コミュニティデザイン・ラボ、元・神奈川新聞記者）
 ※大枝、宮島が全回の講師を務めます。坪田は3回目のみとなっています。

■本講座では、10月～11月と終了時にゲストを迎えたスペシャルイベントの実施も予定しています。

≪申込方法≫いずれかの方法でお申し込みください。

- 「横浜ストリーム」の申し込みページ <http://bit.ly/dd7QIY> にて登録フォームに記入してください。
- 「基礎講座参加希望」と明記したメールを以下にお送りください。
 宛先：NPO法人 横浜コミュニティデザイン・ラボ Email：ystream@yokohamalab.jp
 折り返し、事務局から詳しい登録画面をご案内するメールを返信いたします。
 （なお、ファクシミリでの申込みを希望する方は、「送信票希望」とメールにお書きください。

■「横浜ストリーム」とは

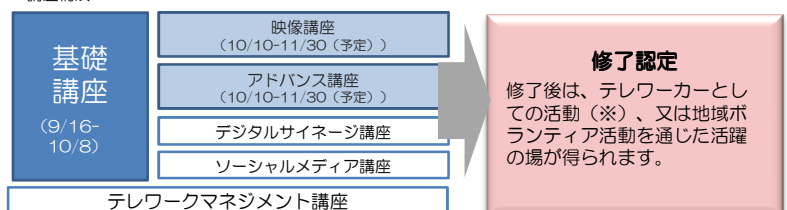
「横浜ストリーム」は、総務省による「平成21年度2次補正予算情報通信技術地域人材・活用事業交付金『ICTふるさと元気事業』」へ提案し今年の6月に採択を受けた事業です。本事業では、様々な社会・環境などの諸問題を考えるきっかけや解決策の一步を生み出すものとして「市民の情報発信」に着目しています。地域の出来事や人の思いを自らで投稿する「地域レポーター」の養成と市民が情報発信を行う場の提供を連動して行うことを通じて、地域情報の新たな流れをうみだし、さらには市民の活動の場を広げることを目指しています。



■「横浜ストリーム人材育成プログラム」の構成と目指すもの

「基礎講座」の受講後、「映像講座」「アドバンス講座」に加え、テレワークマネジメント、デジタルサイネージ等の講座を受講できます。座学に加え、今年9月から11月まで市内各所で開催される「INVITATION to OPEN YOKOHAMA 2010」や、11月に開催される「APEC横浜会議」に合わせて開催される様々なイベントでの実地体験を通じて、市民レポーターとして必要なスキルを身につけていただき、「修了認定」をいたします。その後、本プログラムでできたネットワークを通じて、私たちの住む街、ヨコハマの魅力を国内外に広く発信していただきます。

・講座構成



※別途テレワーク管理システムへの登録が必要となります

本件に関するお問い合わせ先

横浜地域情報化推進協議会事務局：人材育成担当（NPO法人横浜コミュニティデザイン・ラボ内、担当：梅津）
 E-mail: ystream@yokohamalab.jp